

(広報資料)



令和元年11月29日
京都市建設局
(担当 みどり政策推進室 222-4113)

令和元年度緑視環境向上プロジェクトについて

京都市では、「京都市緑の基本計画」に掲げた「緑の将来像」を実現するため、「緑視環境プロジェクト」として、市民の皆様と共に、まちなかから見える三山、まちかどの花や緑など、目に見える緑の保全と充実に努めております。

この度、「どこを見ても庭園のように設えている」緑の文化首都・京都を目指すため、以下のとおり緑視環境の向上に向けた植樹等を実施しますので、お知らせします。

1 道路の森づくり事業

道路の中央分離帯等に可能な限り中高木を植栽することで、都市緑化及び二酸化炭素の吸収源^{*}対策を図り、「環境モデル都市・京都」にふさわしい「道路の森」づくりを目指します（令和2年2月完了予定）。

※ 二酸化炭素などの温室効果ガスを大気中から取り除くような働きをするものこと



ソヨゴ



ベニバナトキワマンサク

事業箇所	主な植樹木	数量
下鴨本通（下鴨松ノ木町～北山通）	ソヨゴほか	約50本
鴨川西ランプ駐車場（南区東九条柳下町）	ベニバナ トキワマンサク	約60本

2 花の道づくり事業

歩道における花木の新植や、樹種転換の必要な街路樹を花木へ転換することで、京都の四季を感じることでできる道路づくりを目指します(令和2年2月～3月完了予定)。



事業箇所	主な植樹木	数量
竹田街道 (その2) (稲荷新道～下川原歩道橋)	ヒラドツツジほか	約1,000株
東堀川通 (その2) (下立売通～丸太町通)	サトザクラ	約10本
外環状線 (その5) (石田森東～六地藏奈良町)	ハナミズキ	約30本
外環状線 (その6) (JR 奈良線～桃山町因幡)	ハナミズキ	約20本
向島ニュータウン内道路 (第9街区付近)	ヨウコウザクラ	約50本

3 桜景観創造プロジェクト

老朽化が進んでいる街路樹のサクラのうち、観光地周辺の道路を中心に樹勢診断調査を行い、倒木や幹折れの危険性のあるサクラの更新を進め、優れた景観を創出します(令和2年3月完了予定)。



主な事業箇所	実施内容	数量
疏水第二分線, 錦林車庫西側道, 木屋町通など	植替え等	約50本
西芳寺川沿い, 清水坂, JR 二条城駅前広場など	樹勢診断	約100本

4 ケヤキ並木保全・創造プロジェクト

ケヤキの樹勢診断調査を行い，倒木や幹折れの危険性のあるケヤキについて，計画的に更新や剪定等の樹勢回復処置を行い，「ケヤキ並木」の適正な育成管理を行います（令和2年3月完了予定）。



主な事業箇所	実施内容	数量
堀川通，葛野大路通，御池通シンボルロードなど	樹勢回復植替え等	約200本

5 紅葉景観創造事業

スズカケノキの老朽化した危険木の対策，害虫対策，景観対策の観点から，紅葉の美しい他の樹種への転換を図ります（令和2年3月完了予定）。



主な事業箇所	主な植樹木	数量
九条通（油小路～竹田街道）	イチョウ（雄株）	約50本
今出川通（鞠小路通～白川通）	イチョウ（雄株）	約60本

6 雨庭整備事業

道路等に降った雨水を一時的に貯留し，ゆっくり地中に浸透させる構造を持った植栽空間（庭）を整備する事業です（令和2年3月完了予定）。



事業箇所	主な整備内容	面積
四条堀川交差点北西角	タケ，ササ，洲浜整備ほか	約140㎡

《参考》 緑視環境向上プロジェクトとは…

「京都市緑の基本計画（平成22年3月策定）」に基づき，緑に関する市民の皆様の満足度を高めるため，実際に人の目に映る緑を増やすことを目的に進めている事業の総称です。